

大阪って どないやねん!?

気になる!? 大阪のビジネスガイド



次代を担う大阪

アクセスやインフラ、有利なビジネスコスト、充実したビジネスサポート体制などに加え、
旺盛な起業家精神を受け継ぐ大阪では、様々なシーンで新しいビジネスチャンスが生まれています。
これらをきっかけに、経済都市・大阪として成長は続きます。

広がる ビジネスチャンス

都市魅力の強化

うめきた2期エリア、大阪城東部地区、新大阪駅周辺をはじめとする再開発が進行中。都市機能が充実し、大阪が大きく変わろうとしています。



2025大阪・関西万博の開催

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする万博を開催。そのレガシーを活かしたイノベーションの創出や最先端技術の社会実装を進めます。

空飛ぶクルマの社会実装

関西各府県とも連携して空飛ぶクルマで観光地などを結ぶ広域運航ネットワークを形成し、全国に先駆けて空飛ぶクルマのビジネス化を推進します。



国際金融都市 OSAKA実現に向けた挑戦

世界中から人材・企業・資金を呼び込み、金融機能強化を図ることで、在阪企業の成長・イノベーションを促進し、経済発展につながるよう国際金融都市の実現をめざしています。



成長を支える 都市インフラの整備

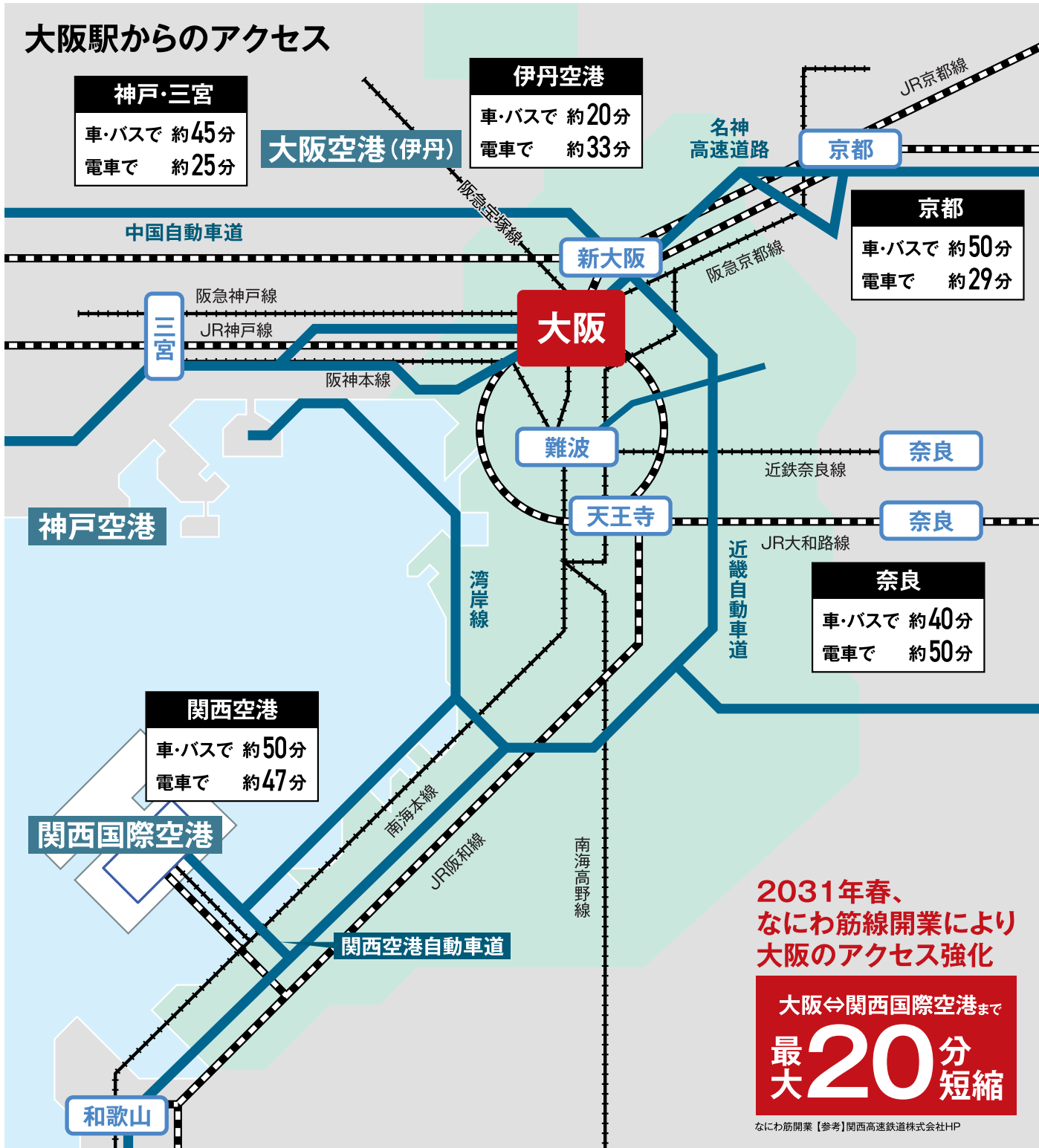
東京ー大阪間のリニア中央新幹線の開通、なにわ筋線など、大阪の発展を支える都市インフラの整備がさらに進んでいます。



ビジネスを支える 大阪・関西の強いインフラ

世界から、国内から、大阪へ！ 充実した交通アクセス

世界からヒト、モノ、情報が集まる玄関口・国際空港をはじめ、港湾、国内を結ぶ豊富な鉄道網や幹線道路など、日本の陸路・空路・海路とも充実した交通ネットワークを有する大阪。国内の主要都市とはもちろん、アジアと世界を結ぶハブ機能を担う交通インフラが整い、企業立地や物流の最適なロケーションとなっています。



国内アクセス

飛行機(国内線)

国内線就航数 28都市 250便/日 (関西・伊丹)	所要時間
	大阪—北海道(新千歳) 約1時間50分
	大阪—東京 約1時間10分
	大阪—福岡(博多) 約1時間15分

新幹線

新大阪駅 運転本数 378本 (1日平均)	所要時間
	大阪—東京 約2時間20分
	大阪—愛知(名古屋) 約50分
	大阪—広島 約1時間30分
	大阪—福岡(博多) 約2時間30分

自動車

大阪⇄東京 約 6時間	所要時間
	大阪—愛知(名古屋) 約2時間30分
	大阪—広島 約4時間00分
	大阪—福岡(博多) 約7時間00分

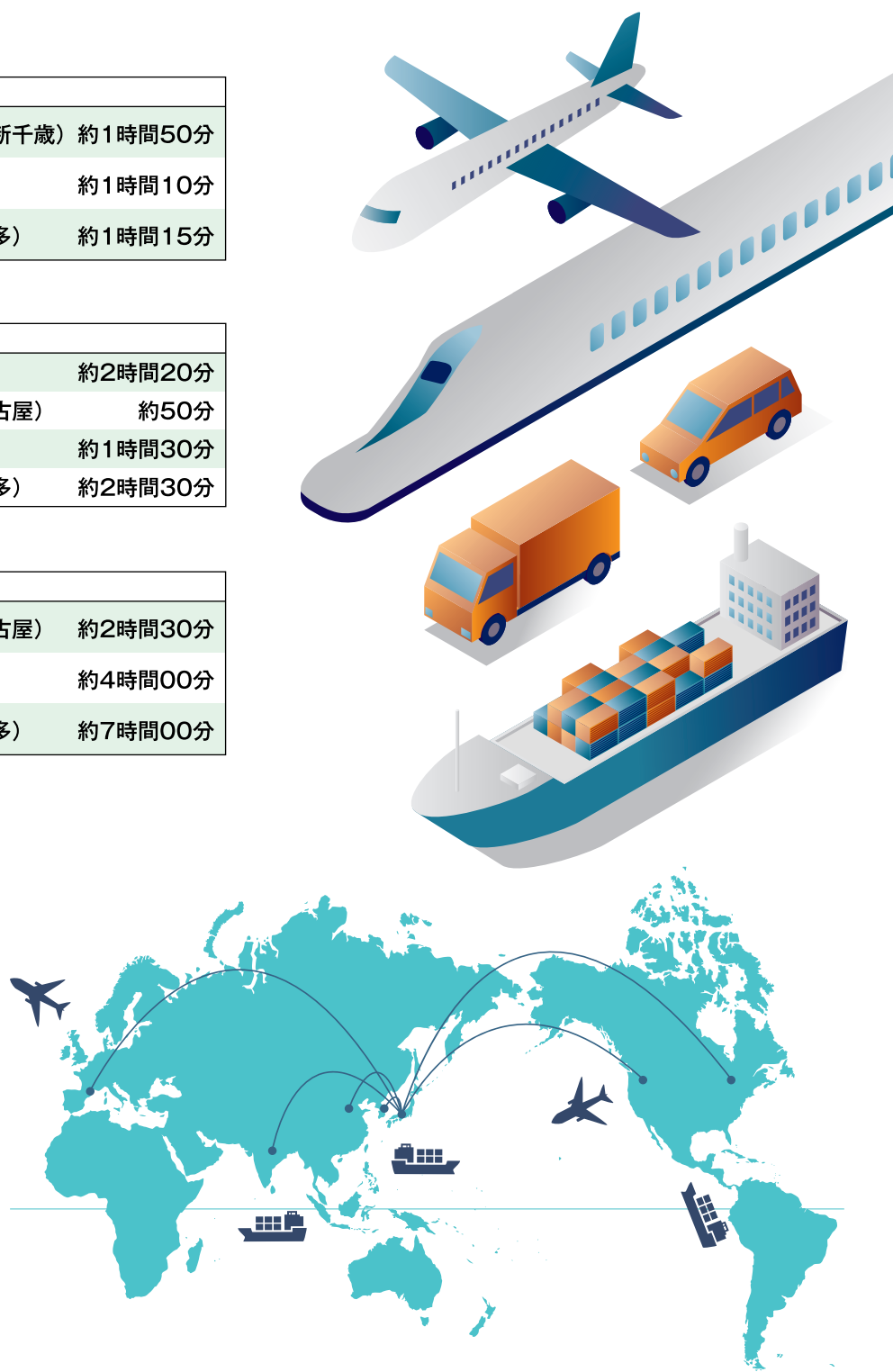
世界アクセス

関西に運航する外資定期コンテナ

アジア等近海 週 139.6便	北米 週 6便
欧州 週 1便	その他 週 5.3便

飛行機(国際線)

国際線渡航数 76都市・週1547便 旅客便1353便/週 国際貨物便194便/週



交通インフラだけじゃない！

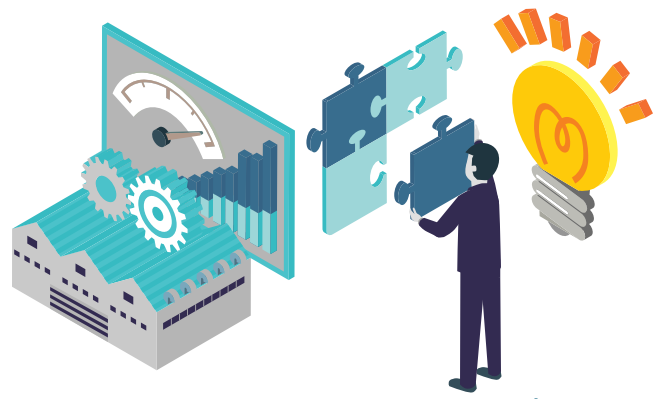
世界で最も自然災害のリスクが高いと言われる首都圏。関西は同時被災リスクが少なく、本社機能のバックアップ拠点に最適です。

優れたポイント

首都圏と異なる電力網	大阪近郊に大規模なデータセンターが立地	自然災害のリスクが低い
停電等のリスクを低減できる	安定的なネットワーク環境が確保可能	大阪近郊には火山が少なく火山灰等の影響を受けにくい



経済発展を支える 大阪・関西の優れた ビジネス環境



魅力的なまち大阪

世界の規模と並ぶ 巨大な経済圏域

東京に次ぐ経済圏を持つ大阪。そのポテンシャルは高く、大阪・関西域内のGDPは、OECD加盟国と同程度の経済規模です。また、大阪は関西の約半分のGDP規模を誇ります。

※オランダ (OECD) 907億ドル

【参考】総務省「世界の統計」、内閣府「県民経済計算」
注) 関西は2019年度、他は2019年の暦年計数。
為替レートは世界の統計より (109.010円/ドル)



働く人が豊富で労働力が確保しやすい!

関西他府県の多くの人が大阪へ通勤・通学

合計 **58** 万人

【参考】令和2年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計



日本の都市ランキングで**4年連続第1位**を獲得

通勤・通学しやすい!

三大都市圏で最も混雑率が低い

No.1 ※1

※1. 通勤混雑が三大都市圏で一番混雑率が低い。大阪圏115% 東京圏136% 名古屋圏123% (東京と比較すると20%以上低い)

※2. 物価指数: 大阪95% シンガポール114% 香港135% (東京を100とした場合)

※3. 東京駅、大阪駅各駅に通勤し、同条件(通勤時間10分、4DK、新築)の場合。同じ家賃で東京駅に通勤する場合、通勤時間が1時間30分程度かかる

【参考】国土交通省「都市鉄道の混雑率調査結果を公表 (令和5年度実績)」～ 【参考】総務省統計局「世界の統計」(2022) 総務省「消費者物価地域差指数」(2021/9)

生活に必要なお金が安い!

世界の大都市と比較した物価指数

約 **7** 割 ※2

家賃も安い!

東京と比較した家賃

約 **4** 割 ※3
大阪: 128,000円 東京: 305,000円

東京に比べ、有利なビジネスコスト

家賃や平均賃金など、大阪ではビジネスに必要なコストを抑えられます。※東京を100とした場合

商業地
平均地価

48.2%

工業地
平均地価

37.6%

オフィス
平均地価

66.5%

倉庫
平均賃金

92.4%

平均賃金

92.3%

【参考】国土交通省「令和5年度府県地価調査」、シービーアールイー株式会社「ジャパンオフィスマーケットビュー2024第1四半期」、シービーアールイー株式会社「ジャパンロジスティクスマーケットビュー2024第1四半期」、厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

進む大阪都心のまちづくり

うめきた2期

大阪の一等地に、広大な緑を中心として、オフィスや商業施設など多彩な機能が集結。



ここでしか実現できないイノベーションを創出する、次世代のワークスペースが誕生。



関西でも屈指の交通利便性を誇り、2031年には「なにわ筋線」も開通し、関西国際空港をはじめ大阪南部からのアクセス性も大きく向上します。



広大なオフィス空間により、多種多様な企業や働き方に合わせた、多彩なワークスペースを実現。

大阪城東部地区

大学とともに成長するイノベーション・フィールド・シティ



交通至便な立地特性などを生かし、大阪公立大学を先導役とした多世代・多様な人が集い、交流する国際色あるまちをめざします。

新大阪駅周辺地域

世界有数の広域交通ターミナルのまちづくりの実現



リニア中央新幹線や北陸新幹線的全線開業等を見据えた新しいまちづくりを推進

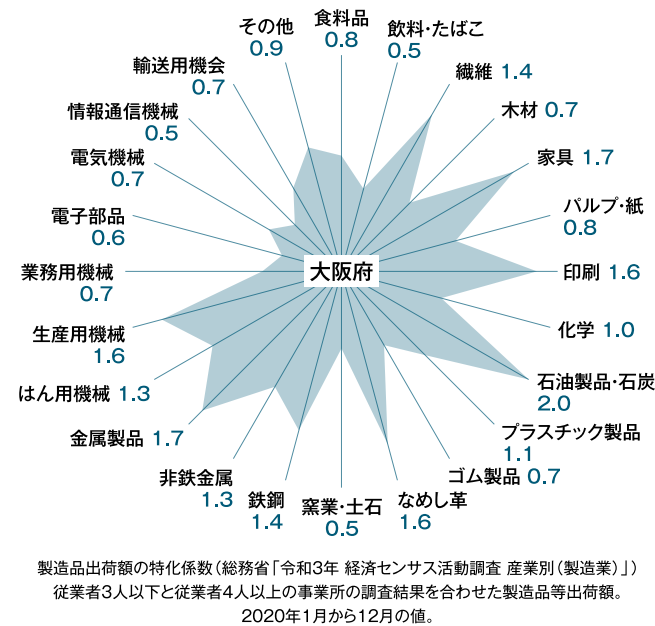
成長を加速させる 多様なビジネスパートナー



産業の集積地大阪

つくれないものはない!

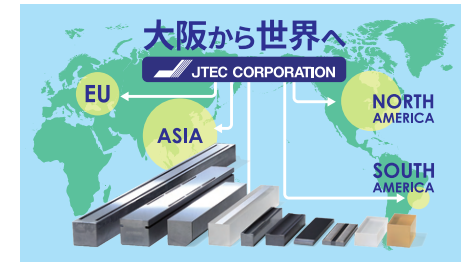
ものづくりのまちと言われる大阪。研究・開発・素形材から量産組立までバランスよく多様な産業が集積し、安定したサプライチェーンを確立することができます。



世界に誇る技術力・シェアを持つ企業

世界市場のニッチな分野で勝ち抜く、グローバルニッチトップ企業に大阪から28社選出(経済産業省選出)

株式会社ジェイテックコーポレーション



SPRing-8など世界各地の大型放射光施設で使用されている、同社「X線ミラー」は、X線の強度を高める重要な役割を担っており、科学の進歩を支える重要な役割を果たしています。

太陽工業株式会社



独自の技術・素材開発力で、駅舎やスタジアムなどの膜構造建築物の設計、製造、施工を長年にわたって手掛けており、国内のみならず世界トップクラスの実績を誇ります。

大阪を創業地とし、
世界で活躍する企業

大手外資系企業が日本や
アジアの拠点として大阪を選択



TM & © Universal Studios. All rights reserved.

産学連携が盛んな大阪

大阪府内の大学と民間企業の間で

年間1,000件もの共同研究開発が実施されています。



【参考】文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について(共同研究)

世界初の 自動改札システム

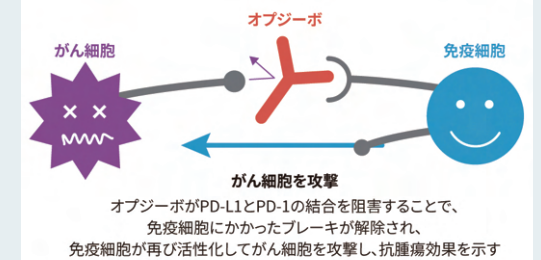
大阪大学と民間企業の共同開発により、世界で初めての自動改札機の導入が実現され、大阪発の誇れる偉業のひとつとなっています。

大阪からスタートした世界的な研究

オブジーボ

小野薬品

小野薬品工業株式会社により、京都大学の本庶佑名誉教授らの研究をもとに開発されました。オブジーボは、従来のがんを直接攻撃する抗がん剤とは異なり、人が元々持っている免疫力を高め、がんを攻撃するという革新的なメカニズムの薬剤(がん免疫療法薬)です。この新しいがん治療法の発見により本庶名誉教授が2018年にノーベル生理学・医学賞を受賞されました。現在肺がん、胃がんなどの様々ながんに対する新たな選択肢になっています。



国産量子コンピュータを用いたユースケース探索

量子情報・量子生命研究センター

2023年、理研・富士通、そして阪大等によって国産超伝導量子コンピュータが開発され、稼働が始まりました。阪大は制御装置やシステムソフトウェア等の開発を担当しました。一台は現在豊中キャンパスに設置されており、50量子ビットを超える規模のものが設置されている大学は大阪大学が日米欧では唯一であり、40を超える企業・機関が参加するコンソーシアムで量子コンピュータのユースケースの探索が進められています。



先進レーザーによるイノベーション創出

レーザー科学研究所

大阪大学レーザー科学研究所(ILE)は、パワーレーザーをはじめとする最先端レーザー技術の開発と多分野への応用研究を推進しています。高出力レーザーによる高エネルギー密度量子科学の研究で世界をリードするとともに、エネルギー生成、材料加工、害虫駆除、医療・材料診断などの産業応用も進展しています。さらに、産業界と連携し、研究成果の社会実装を進めています。



世界に挑戦するスタートアップを輩出 グローバルスタートアップ 拠点都市の形成

大阪ではスタートアップを成長の柱に位置付け、世界に競争力を持つディープテック分野を中心にグローバルに活躍できる企業、次代を担う企業の輩出・成長支援に取り組んでいます。



大阪から世界をめざすスタートアップ

マイクロ波化学株式会社

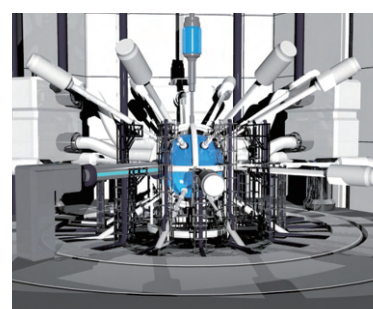
世界で初めて電子レンジでおなじみのマイクロ波による化学製品生産の事業化に成功。現在は、化学、鉄鋼、金属製錬など様々な産業領域で、製造工程の革新、電化によるCO₂削減に向けた技術開発・提供を行い、カーボンニュートラル実現に向けて取り組んでいます。



大阪府「カーボンニュートラル技術開発・実証事業費補助金」に採択

株式会社EX-Fusion

“光の究極の可能性、レーザー核融合によるエネルギー革命と産業の創出”をミッションに掲げ、レーザー核融合商用炉の実用化を目指す国内唯一の企業として、実用化に必要な技術開発を加速していきます。



大阪産業局が実施する「起動2期」に採択

株式会社ステムリム

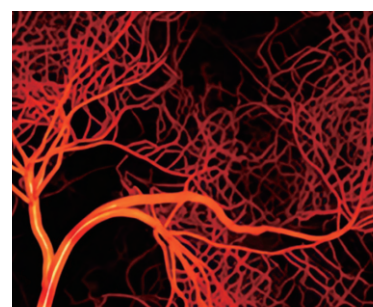
生体内に存在する幹細胞を、体外に取り出すことなく、怪我や病気で損傷した組織に局所動員し、機能的組織再生を誘導する新しい作用機序に基づく「再生誘導医薬®」の実現により、表皮水疱症をはじめとした難病に苦しむ世界中の患者の皆様のQOL向上に貢献します。



大阪府「彩都バイオベンチャー設備費補助金」に採択

リバスキュラーバイオ株式会社

世界ではじめて発見された血管をつくる幹細胞“血管内皮幹細胞”によって新しい血管治療の創出を目指す大阪大学発のスタートアップです。細胞医薬品の開発によって、世界中の血管の病気に苦しむ患者さんを救うことを目指します。



大阪府「創業シーズ研究開発費補助金」、大阪産業局が実施する「起動2期」に採択

産学官連携による大学発スタートアップの創出

大阪・関西では大阪大学、京都大学、神戸大学をはじめ国内有数の優れた大学が立地し、世界に対して競争力を有する研究が数多く進められています。地域の産学官が連携し、そのポテンシャルを活かした大学発スタートアップの創出に向け取り組んでいます。



大阪の新たなイノベーション拠点

大阪・関西のスタートアップが集い羽ばたく場

OSAKA INNOVATION HUB (大阪産業局)

世界に挑戦する起業家や技術者が集まるイノベーション創出拠点。「大阪から世界へ」をテーマに、新たな事業の創出やスケールアップにつながるイベント・プログラムを実施。大阪のハブとして大阪・関西のスタートアップ関係者のネットワークを有し、ビジネスマッチングも進めています。



年間利用者数
19,000+
(2022年度実績)

年間イベント回数
200+
(2022年度実績)

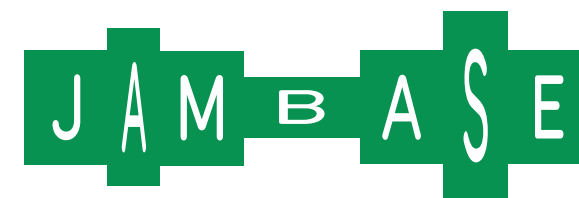
プロジェクト創出件数
500+
(2013年～累積実績)

「OIHメンバーズ」
プレイヤー **1,200+**
※1
パートナー **450+**
※2
(2022年度実績)

※1. 起業家(ベンチャー)、起業をめざす個人、企業の新規事業担当者 ※2. 投資・金融機関、大企業/経済団体、メディア、大学・研究機関/支援機関など

JAM BASE

多様な人々が集い交わることで、アイデアやイノベーションを生みだすグラングリーン大阪の中核機能施設です。企業、大学・研究機関、スタートアップ、ベンチャーキャピタルなどのプレイヤーが、ともに新たなアイデアを形にし、社会実装や事業化への挑戦を行うことを支援します。



JAM BASE内には様々な施設が!

産総研・関経連うめきたサイト



豊富な研究シーズ・ネットワークを有する産業技術総合研究所と、企業ネットワークを有する関西経済連合会による共同拠点。JAM BASEのイノベーション支援機能を生かしつつ大学・公設試・支援機関等と連携して、事業化支援や事業共創の取り組みを進めています。



“さくらインターネットが運営する、オープンイノベーション拠点”人々の熱量を共鳴させ「やりたいこと」を「できる」に変える、新しい一歩を踏み出す場。



大阪大学および関連研究機関が連携し、多様な人々が日々訪れる場所であることを生かして3つのプロジェクト(誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現/パーソナルデータ活用が創る未来/脳情報を生かしたまちづくり)に取り組んでいます。



日本をリードする ライフサイエンスクラスター



大阪には大学、研究機関等が多数立地するとともに、ライフサイエンス関連企業も多く集積しています。「創業」「健康・医療」「再生医療」の3つの拠点を中心にイノベーションを促進します。



彩都

「創業」をはじめとする ライフサイエンス分野の研究開発拠点

茨木市北部から箕面市東部にかけての丘陵地に位置し、研究開発等の機能を組み込んだ複合機能都市の形成をめざしています。

健都

「健康・医療」のイノベーション拠点

産学官民が一体となって、国際級の複合医療産業拠点の形成と健康寿命の延伸で世界をリードする健康のまちづくりをめざしています。

中之島

「再生医療」をベースとした未来医療の 実用化・産業化拠点

大阪都心部で、医療機関、企業等が一つ屋根の下に未来医療を創造・実践・共有できる場としての拠点形成に向け取り組んでいます。

彩都

彩都ライフサイエンスパークは、医薬基盤研究所などバイオ・医療をはじめとするライフサイエンス分野の研究・技術開発機能を有する研究機関や企業等が集積する一大拠点

彩都ライフサイエンスパークに立地するインキュベーション施設

彩都バイオインキュベータ内の動物実験施設の利用が可能、賃料補助金、設備費補助金の制度も充実！
バイオベンチャーの研究開発を支援します！



彩都バイオインキュベータ



彩都バイオヒルズセンター



彩都バイオイノベーションセンター

インキュベーション施設で活動している企業

株式会社ジーンデザイン(彩都バイオインキュベータ・彩都バイオイノベーションセンター入居)

治験薬製造施設のほか、国内初の核酸医薬品研究施設や国内最大の核酸原薬開発センターを有し、技術開発を通じてバイオベンチャー等の研究開発推進に貢献。ひいては人・社会・地球のWell-beingに貢献していきます。

健都

アカデミアの持つ豊富なデータ・知見を活用した産業の創出や、実証フィールドとなりえる住民向け施設の集積を生かした、新製品・サービス開発における産学官民連携、実証の活性化をめざしています。

健都イノベーションパーク

医療クラスター形成のため健康・医療関連企業の誘致を進めており、大手企業の立地に加え、健康関連産業の企業等が入居可能な複合施設が整備されています。

健都イノベーションパークNKビル

健康関連産業の企業や機関が入居可能な賃貸ラボ・オフィスに加え、時間単位で利用可能な機器付レンタルラボ「ターンキーラボ健都」を整備。



ターンキーラボ健都



国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center

一つ屋根の下に病院、研究所、オープンイノベーションセンターを集約。病院には、ハイブリッド手術室を4室設置するほか、最新機器を整備しており、研究所では最先端の研究を行っています。また、個室タイプの研究ラボやシェアラボ等を整備し、企業・研究機関等との共同研究を推進しています。

「健都」の住民として 地域・健康に貢献

オープンイノベーションセンターが中心となり、健都ならではの多様な連携と取り組みを進め、健都が健康寿命の延伸で世界をリードするモデル地区となることに貢献します。

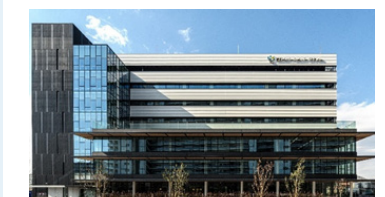


国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所
National Institutes of
Biomedical Innovation, Health and Nutrition

国立の研究機関として、1920年に設立され、国の健康・栄養政策への100年にわたる貢献の中で培われた「栄養・身体活動、エネルギー代謝等に関する研究技術」と「健康関連のビッグデータの集積」を土台に、食・運動・睡眠等の個別最適化を実現した社会システムの構築を進める研究所です。

さらに! 大阪移転を機に

彩都に立地する医薬基盤研究所(大阪府茨木市)とのシナジー効果を加速。地元自治体や企業等とも連携しながら、大阪・関西におけるヘルスケア分野のイノベーション創出を促進します。



中之島

医療機関と企業、スタートアップ、支援機関等が一つ屋根の下に集積する他に類を見ない未来医療の産業化拠点

Nakanoshima Cross

拠点の3つのエリア・役割

【実践】未来医療MEDセンター 未来医療R&Dセンターと連携し、最先端の医療を提供

【創造】未来医療R&Dセンター 未来医療に関わる企業、スタートアップが集積

【共有】中之島国際フォーラム 未来医療関係のイベントや情報発信を行う交流の場



提供：未来医療推進機構

三井リンクラボ中之島

賃貸ウェットラボ、実験機器シェア型のウェットラボ、オフィスや会議室等の共用部も充実。入居テナント等が利用できるラウンジなどを設け、活発なコミュニケーションを促進し、オープンイノベーションの中核を担います。



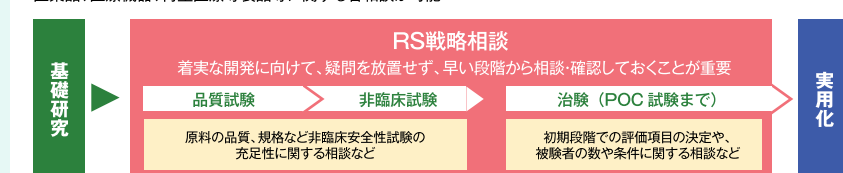
公益財団法人京都大学 iPS細胞研究財団(CiRA_F)

本拠地・京都での活動に加え新たに中之島で進めるmy iPS®プロジェクト
iPS細胞や関連技術を良心的な価格で、研究機関・企業へ提供している。中之島に新たな研究施設を設置し、製造コスト削減を目的とした閉鎖型自動培養装置の開発を企業との共同研究で進めている。



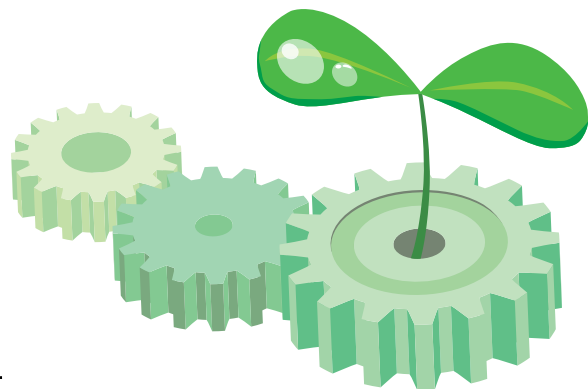
独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA) 関西支部

医薬品、医療機器、再生医療等製品等に関する各相談が可能



新たなイノベーションやビジネスチャンスが続々 革新的技術による カーボンニュートラル 社会の実現

カーボンニュートラル関連ビジネスなら大阪へ！
世界トップクラスの優れた技術力を有する企業や研究機関が集積しています。



蓄電池

大阪を拠点とする大手電池メーカーが市場をけん引してきたことから、
生産設備等についても関西に高いシェアをもつ企業が数多く立地しています。

次世代電池に取り組む企業例

国内最大規模の研究開発体制

Panasonic ENERGY

守口市



車載用リチウムイオン電池の生産拡大を支える量産プロセスや、次世代材料の開発のための研究開発棟を新設するなど、国内最大規模の電池開発体制を構築しています。

住之江工場内に開設された研究開発棟

長寿命で安全性が高い蓄電池「レドックスフロー電池」

住友電工

大阪市



再生可能エネルギーの導入を拡大していく上で必要となる系統の安定化、電力ピークシフトによる負荷平準化や電力レジリエンスの強化を実現する製品として期待が高まるレドックスフロー電池の開発・製造を行っています。

長寿命で安全性が高く系統用蓄電池に適した特性を持つ「レドックスフロー電池」

水素等

国内トップシェアを誇る企業をはじめ水素関連企業が多数立地しています。

水素に取り組む企業例

日本の水素技術のパイオニア

Iwatani

大阪市



水素燃料電池船「まほろば」

1941年から水素の取り扱いを開始し、水素の製造、サプライチェーンの構築、用途開発を進め、日本の水素利用の拡大に貢献。堺市には世界最大級の生産能力を誇る液化水素製造プラントを有しています。

ベイエリアでは、カーボンニュートラルに貢献する、
水素・アンモニアのサプライチェーンの構築や、
e-メタンの大規模製造に向けた検討が進められています。



大阪臨海地域

成長分野(省エネ、ペロブスカイト太陽電池、SAF)

蓄電池、水素など、世界をリードする先進的技術の実用化、産業化に向けた取り組みが進んでいます。

先進的技術に取り組む企業例

省エネを推進

DAIKIN

大阪市



世界をリードする空調機器メーカー。日本国内のみならず、省エネ製品のグローバル展開を進め、持続可能な社会の実現に貢献しています。

テクノロジー・イノベーションセンター
(摂津市)

使用済み食用油で空を飛べる社会の実現

COSMO

堺製油所



日本初の国産SAF量産に向けコスモ石油、日揮HD、レポインターナショナルがサファイアスカイエナジー社を設立。SAF製造設備を新設し、100%廃食用油を原料として年間約3万キロリットルの生産を25年春より開始予定。コスモ石油堺製油所構内に建設

薄く、軽く、曲がる 次世代型太陽電池

SEKISUI

大阪市

次世代の太陽電池として注目されている、フィルム型ペロブスカイト太陽電池を開発し実用化に向けた実証実験を行っています。また府内の開発研究所では、イノベーションセンターを併設し、イノベーションの創出を推進しています。



フィルム型
ペロブスカイト
太陽電池



水無瀬イノベーションセンター

大学・研究機関・試験評価機関

カーボンニュートラルに資する世界トップレベルの大学研究機関等が集積・連帯しています。

先進的技術に取り組む大学・研究機関等

産総研

池田市



産総研関西センターでは、高容量でコンパクトなリチウムイオン電池並びにさらに高性能な次世代型蓄電池について基礎から実装化までの研究開発を行っています。

産業技術総合研究所関西センター

LIBTEC

池田市



組合員のリチウム電池用新材料開発を促進、支援するために、電池市場の動きを予測し、標準電池モデルの策定、材料評価法の作成及び評価解析を行っています。

技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター

大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

堺市

全固体電池に関する基礎的、学術的研究の推進および若手研究者への研究教育や育成を行っています。

大阪公立大学 研究推進機構 全固体電池研究所



ORIST
地方独立行政法人
大阪産業技術研究所
Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology

大阪市・和泉市

産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的として、産業技術に関する試験、研究その他の支援等を行っています。

大阪産業技術研究所本部・和泉センター



NLAB



先端技術評価実験棟 (MIDDLE Chamber)

NITE

独立行政法人製品評価技術基盤機構

大阪市

国内企業における蓄電池システムの製品開発、実用化等を支援するため、世界最大規模の「大型蓄電池システム試験評価施設」(NLAB)を活用した試験サービスを提供しています。

大阪で活用可能な優遇制度を お悩み別にご紹介

新エネルギー・ライフサイエンスに関する事業を行いたい!

◆成長特区税制

大阪府内の成長特区に進出し、新たに新エネルギーやライフサイエンス分野等の先進的な事業を行う場合、不動産取得税、法人府民税・法人事業税が最大ゼロになります。

対象者:「新エネルギー分野」「ライフサイエンス分野」の事業、両分野を支援する事業を行う者

特例措置:

不動産取得税 最大100% (成長産業事業に供用した割合に応じて軽減)
法人府民税・法人事業税 最大5年間ゼロ+5年間1/2 (常用雇用者の増加割合に応じて軽減)

対象地域:成長産業特別集積区域



工場・研究所を新設・増改築したい! (中小企業)

◆産業集積促進税制

大阪府内の産業集積を促進するため、工場、研究所等の家屋や土地の取得に係る不動産取得税を軽減します。

対象者:工場、研究所、倉庫の家屋又はその敷地である土地を取得した中小企業者
(資本金の額又は出資の総額が1億円以下である会社及び個人)
※対象不動産の取得に係る市町村の優遇措置を受けた者に限る

特例措置:対象不動産の取得に係る不動産取得税1/2相当額を軽減【2億円まで】

対象地域:産業集積促進地域 (倉庫については、都市計画法に基づく臨港地区等に限る)



◆府内投資促進補助金

大阪府内で工場又は研究開発施設の新築や増改築を行う企業に対して補助します。

対象者:工場又は研究開発施設の新築・増改築を行う中小企業
(製造業の場合一部の職種を除き、従業員300名以下又は資本金3億円以下である会社及び個人)

特例措置:家屋・機械設備等の5% (府内に本店、工場又は研究開発施設を持つ企業は10%)【3千万円まで】

対象地域:

産業集積促進地域 (工場、研究開発施設)、
研究開発施設の投資奨励計画を持つ市町村 (ライフサイエンス、新エネルギー等の先端産業分野の研究開発施設)



新たに建物や機械などの設備投資を行いたい!

◆地域未来投資促進法

地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼす「地域経済牽引事業」に対し、国が集中的に支援します。

対象者:各基本計画に定める地域特性※に沿った「地域経済牽引事業」を行う者

※地域特性の例:成長ものづくり分野など (基本計画ごとに分野が異なります)

特例措置:

建物・機械等の設備投資を行う場合の法人税等の特別償却又は税額控除 (地域未来投資促進税制)、日本政策金融公庫からの固定金利での融資 など

対象地域:大阪府及び府内市町村が共同で策定する基本計画に定める区域



拠点の設置等を行いたい!

◆外資系企業等進出促進補助金

大阪府内に本社機能を設置する外資系企業等に対し、投資額等の一部を補助します。

対象者:本社機能を有する事業所※を大阪府内に新設又は移転する外資系企業等

※調査及び企画部門、情報処理部門、研究開発部門、国際事業部門、情報サービス事業部門、その他管理業務部門のいずれかを含む事業所

特例措置:

[家屋取得の場合] 家屋・設備等の5%【1億円まで※】
[家屋賃借の場合] 賃料等の1/3 (24ヶ月間)【6千万円まで※】 ※常用雇用者等の数に応じて限度額を設定

対象地域:府域全域



◆地方拠点強化税制

東京23区から本社機能を地方に移転する場合 (移転型事業)、地方の本社機能を拡充する場合等 (拡充型事業) に、国が法人税等を軽減します。

対象者:本社機能 (事務所、研究所、研修所) を移転・拡充等する事業者

特例措置:

建物等の取得価額に対する、法人税等の特別償却又は税額控除 (オフィス減税)、新たに従業員を雇い入れた場合等の法人税等の税額控除 (雇用促進税制)、中小企業基盤整備機構による債務保証 など

対象地域:

地域再生計画で定められた地方活力向上地域 (移転型事業、拡充型事業) 及び準地方活力向上地域 (移転型事業)



◆金融系外国企業等に係る地方税の課税の特例

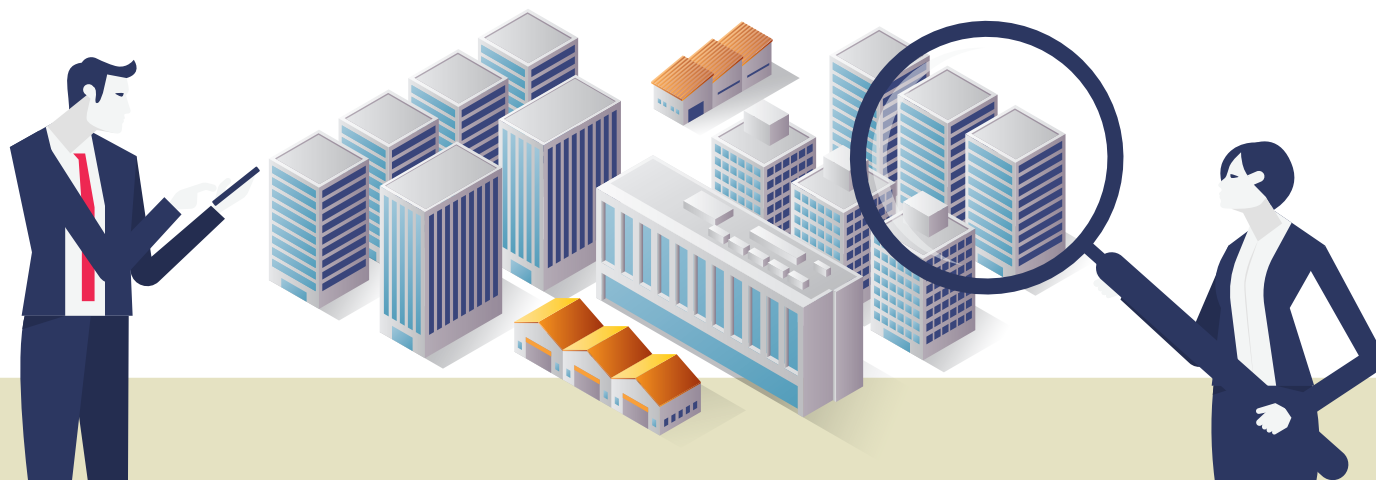
金融系外国企業等が日本及び大阪域に初めて進出し、資産運用業等を行う場合、法人府民税及び法人事業税が最大ゼロになります。

対象者:「資産運用業」または「フィンテック事業」を行う金融系外国企業等

特例措置:法人府民税・法人事業税 最大10年間ゼロ (資産運用業等の割合に応じて軽減)

対象地域:大阪域

※大阪への二次進出企業も対象に、必要な経費の一部を補助する制度もあります。詳しくはQRコードをご確認ください。



大阪でのビジネスを支援する 支援機関をご紹介します

独立行政法人 大阪産業技術研究所

ものづくり企業を技術で支援する公設試験研究機関です。技術分野、スタッフ数、保有装置において日本でもトップクラスの支援体制を誇り、保有する研究成果や技術シーズ・ノウハウを活用した支援を行っています。インキュベーション施設も併設しています。

TEL 0725-51-2525 (森之宮センター) URL <https://orist.jp/>



ソフト産業プラザ TEQS

インキュベーション施設をベースに、アクセラレーション・プログラムによるビジネスを「創る」サポートや、IoT・AI・ロボティクス分野の「実証実験」サポートなどを提供。ビジネス開発から育成、実証まで、一気通貫による総合的なサポートを提供しています。

TEL 06-6615-1000 URL <https://teqs.jp/>



PMDA

開発初期に必要な非臨床試験・治験計画策定等に関してレギュトリーサイエンス(RS)総合相談/RS戦略相談、テレビ会議システムを利用した治験や申請資料に関する対面助言、医薬品等の製造設備や製造管理及び品質管理の方法がGMPに適合し、適切な品質のものが製造される体制であるかどうかを実地調査や書面調査により確認しています。

TEL 06-6448-8540 URL <https://www.pmda.go.jp>



NITE (独立行政法人製品評価技術基盤機構)

製品安全、化学物質管理、バイオテクノロジー、適合性認定、国際評価技術の5分野において、工業製品等に関する技術上の評価、試験、分析、検査や、品質に関する技術上の情報の収集、評価、整理及び提供を実施しています。

TEL 06-6612-2065 URL <https://www.nite.go.jp/index.html>



大阪外国人材採用支援センター

外国人材の受け入れに関する企業からの相談に対して、経営課題と採用ニーズのヒアリングを行い、解決に向けたアドバイスを行うとともに適切な支援機関への取りつなぎまで、外国人材の採用をワンストップでサポートします。

TEL 06-6267-1290 URL <https://www.gaikokujinzai-osaka.jp/>



中核人材雇用戦略デスク (大阪府プロ人材)

販路開拓や海外展開、事業承継に取り組む企業の新たな成長に向けて必要な人材像を明確にし、専門的で高いスキルを持ったプロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現をサポートします。

TEL 06-6910-8311 URL <https://www.projinzai.osaka.jp/>



中小企業のための人材採用コンシェルジュ

採用戦略アドバイザーによる「人材採用」のアプローチから解決策の提案。適切なサポート企業・協力機関のご紹介など、採用活動に取り組むまでのプロセスをワンストップでサポートします。

TEL 06-6271-1199 URL <https://jinzai-platform.jp/index.html>



大阪イノベーションハブ (OIH)

世界に挑戦する起業家や技術者が集まるイノベーション創出拠点として、新たな事業の創出やスケールアップにつながるイベント・プログラムの開催、人や企業、アイデアの交流を通して、コミュニティの形成やビジネスプランの事業化サポートを実施しています。

TEL 06-6359-3004 URL <https://www.innovation-osaka.jp/ja/oih/>



大阪産業創造館

専門家による経営相談をはじめ、企業経営や起業に役立つビジネスセミナーや展示商談会、交流会など、多種多様なサービスで中小企業のビジネスをサポートします。また、他の支援機関とも連携し、経営課題をワンストップで解決します。

TEL 06-6264-9800 URL <https://www.sansokan.jp/>



MOBIO (ものづくりビジネスセンター大阪)

「府内ものづくり中小企業の総合支援拠点」として、国内最大級の常設展示場をはじめ、ビジネスマッチング、販路開拓、産学連携相談、知的財産活用、セミナー開催など、ものづくり企業の総合的な支援を行っています。

TEL 06-6748-1011 URL <https://www.m-osaka.com/jp/>



人材採用のお困りごと

ビジネスマッチング

開発等に関するお困りごと